

指差喚呼効果体感ソフト 「シムエラー」

(SimError : Simulation Error)

【概要】

近年、指差喚呼の形骸化が危惧されています。その理由は、通常の作業範囲では指差喚呼によるエラー防止効果を実感しにくいためだと考えられます。指差喚呼効果体感ソフト (SimError:シムエラー)は、普段実感しにくい指差喚呼のエラー防止効果を実際に体感し、基本動作の重要性の理解を深めるものです。

【特徴】

パソコン上で、下記のエラー防止効果を体感できます。

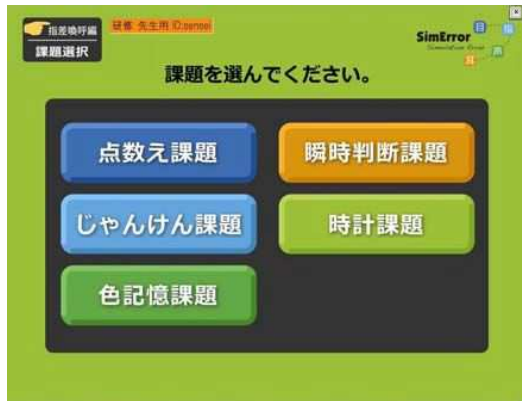
体感できる効果	課題	要素
視線が向きやすくなります	点数え	指差
行動する前に一呼吸おけます	じゃんけん	//
記憶が強化されます	色記憶	喚呼
エラーに気づきやすくなります	瞬時判断	//
覚醒が保持されます	時計	指差喚呼



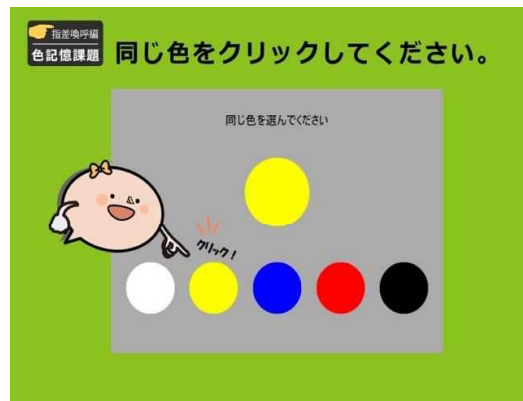
【用途】

- ・指差喚呼に関連する「社内の安全研修」にご使用いただけます。
- ・個人でも、指差喚呼によるエラー防止効果を「自主学習」することができます。

メニュー画面



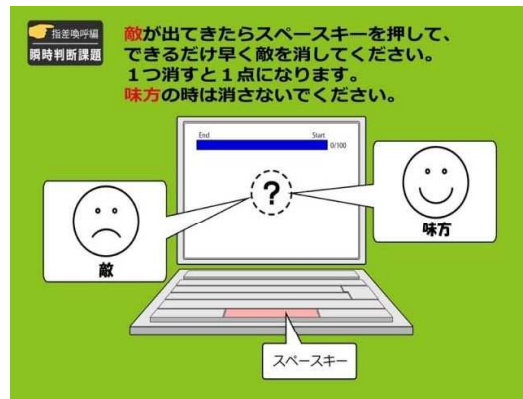
色記憶課題



点数え課題



瞬時判断課題



じゃんけん課題



時計課題



特許第4937946号



株式会社 テス
営業部
TEL 042-573-7897